

思いの全てをステージで



来年はハンカチじゃなくて
バスタオル持、いきます。

合唱部門の「ご参観あり」という文字が表示されています。下部には、合唱部門の活動内容や運営者の方々への感謝の言葉が記載されています。

感動の5分間

かけはし

入学から1年半が経ち
中学校生活も折り返し
地点に。ここからが本
当の勝負です。
六会中学校 2学年
主任 有泉順平

ていたのです。



生の指揮に、音と一
体となる石田先生
の指揮。会場は暑さ
を忘れ、盛り上がり
の結果に。

みんなの成長が
まぶしすぎて、嬉し
すぎて、途中まで必
死に我慢していた
はずが、涙腺はい
つの間にか決壊
し、ハンカチで涙を
ぬぐいながらみん
な発表を聴いていた
ました。

まずは美術部。
春夏秋冬をモチーフにした色とりど
りの作品と、キャンバス書かれた油絵
を紹介。実物は美術室前に展示されて
います。もうチェックした?

台にされた先生は
大きな経験。
大きな成長。大
きな感動。最高
の一になつた
ね。

さあ、来年は君た
ちが主役だ。六会中
の良き伝統をぜひ
引き継いでいくこ
う!

三学年そろつて
の文化部門も四年
ぶり。

ぶり。

平日にもかかわらず、合唱部門にはたく
さんの保護者の方が参観にいらつしや
いました。ありがとうございました。

今年度は、日程の関係上、二週間とい
う短い期間の練習で本番に臨まなくてはい
けないという状況でしたが、生徒たちは一
回一回の練習に気持ちを入れ取り組み、
支え合い、励まし合うだけでなく、何度も
ぶつかりあって合唱曲を完成させました。

合唱部門に向かう過程において、「家庭
でのフォローもあったかと思います。あり
がとうございました。

また、合唱部門の交通整理や受付を担当
してくださいましたPTAの皆様。文化部門で
は、川柳の企画をしていただき作品を掲示
してくださいましたPTA学級委員の皆様。ど
うもありがとうございました。

中学校生活も 次のステージに

泪線 ゆるゆる
と期待が入り交じ
つた表情。口数も
いつもより少なく
見えます。

ホームルームが
終わり、本番前最
後の合唱練習が始
まりました。

先に会場入りす
るため三年生がい
なくなると、学校
中が二年生の歌声

会場入りして、二
年生の出番。四組が
ステージに上がる
と会場中の緊張感
が高まります。

夏休み前の学年
集会でも話しました
が、これからの中
学校生活は二年生
が六年中の中心
になってきます。

部活動はほとん
どの部が世代交代
夫。きっといいリード
ナーになるよ。

先輩の背中を追う
のは、もうここまで
です。後期になつた
ります。

平日にもかかわらず、合唱部門にはたく
さんの保護者の方が参観にいらつしや
いました。ありがとうございました。

うけど、合唱部門の
活躍を見て確信しま
した。

君たちなら大丈
夫。やりたいこと
ができます。

最後は吹奏楽
部。生の演奏を聴
く貴重な機会、全身
に音をたたきつけ
られるような臨場
感。一音一音を操る
タッチで演じます。

俺たちの番だ!
やるぞ!

さあ、来年は君た
ちが主役だ。六会中
の良き伝統をぜひ
引き継いでいこ
う!

ような中村賢作先

がどうぞいました

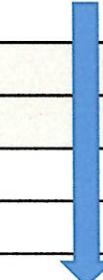
がどう



行事予定

最終下校時刻
前期は17:30
後期から17:00

日	曜日	昼食	日課	行事	週	時程					
						①	②	③	④	⑤	⑥
1	日										
2	月	○			A	授業	授業	授業	授業	授業	授業
3	火	○	45分	放:常任委員会	A	授業	授業	授業	授業	授業	授業
4	水	○			A	道徳	授業	授業	授業	授業	
5	木	○	45分	放:生徒本会議	A	授業	授業	授業	授業	授業	総合
6	金	○		⑤前期終業式	A	授業	授業	授業	授業	式	学活
7	土										
8	日										
9	月										
10	火			秋季休業							
11	水			後期始業 昼食:政見放送(書記会計候補)	C	道徳	授業	授業	授業	授業	
12	木	○		昼食:政見放送(会長・副会長候補)	C	授業	授業	授業	授業	授業	総合
13	金	○		市内音楽会(吹奏楽部) ⑤⑥SDGsワークショップ	C	授業	授業	授業	授業	総合	学活
14	土										
15	日										
16	月	○	45分	教育相談期間(昼食あり)	A	月 ③	月 ④	月 ⑤	月 ⑥		
17	火	○	45分	教育相談期間(昼食あり) 放:選挙管理委員会	A	授業	授業	火 ⑤	火 ⑥		
18	水	○	45分	教育相談期間(昼食あり) ④立ち会い演説会・投票	A	水 ②	水 ③	水 ④	選挙		
19	木	○	45分	教育相談期間(昼食あり) 総合かがく展	A	授業	授業	授業	授業		
20	金	○	45分	教育相談期間(昼食あり)	A	授業	授業	授業	授業		
21	土										
22	日										
23	月	○	45分	放:2学年懇談会(PTAよりお知らせが出ます)	B	授業	授業	授業	授業	授業	
24	火	○	45分		B	授業	授業	授業	授業	授業	総合
25	水	○			B	道徳	授業	授業	授業		
26	木	○	45分		B	授業	授業	授業	授業	授業	
27	金			昼食なし、部活動なし	B	授業	授業	授業			
28	土										
29	日										
30	月	○			A	授業	授業	授業	授業	授業	
31	火	○			A	授業	授業	授業	授業	授業	



見に来られなかつた保護者の方に少しでも雰囲気が伝わるといいな

合唱部門 各クラスの歌について

有泉の感想です

合唱部門のトップを飾った4組は一番手にふさわしい息の合った第一声。自信に満ちあふれたまなざしは、聴く人の心を惹きつけました。

一方二番手の7組はハーモニーで勝負。パートごとのバランスは学年一。ゆらぐような強弱が曲想を表現していました。

5組ははっきりとキレのある歌い方で歌詞を聴かせてくれます。曲の後半では男女の掛け合いが重なり合い会場を包み込みました。

8組は圧倒的な声量とそれを生かした強弱。また体をつかった表現でこれまでの空気感をガラッと変えてきました。

しかし1組も負けていません。息のピタッと合う一体感。クライマックスに向かう盛り上がり。そして圧巻のソロで感動を生みました。

歌い始めてすぐに気づきました。6組の男女は他のクラスとは声が違う。低くてよく響くテノールと美しいソプラノをアルトが支えます。

2組は一人一人の一生懸命な姿勢が伝わってくる合唱でした。緊張なんかとっくに振り切って、終始楽しそうに前向きに歌う姿は見事に曲想を表現していました。

3組はどのクラスよりも会場に声を響かせ、歌に包み込まれるような感覚に陥りました。声高らかに未来への思いを歌い上げ、締めくくりとしてふさわしい合唱を披露してくれました。

どのクラスも個性豊かに歌い上げたので、それぞれの合唱が強く心に残りました。甲乙つけがたい勝負になりましたが、結果は……

最優秀賞 8組「きみにとどけよう」

優秀賞 1組「虹色の未来」

7組「生きている証」

どのクラスが入賞してもおかしくありませんでした。そして来年への期待感が大きく膨らむ合唱部門だったと断言できます。よく頑張りきったね！！

保護者の方にも感想用紙を配布しましたので、ぜひご記入いただき、ご提出ください。

保護者の皆様とぜひ共有したいお話です

1ページ余った
載せました

インドの水くみ人足（お手伝いさん）は2つの壺（つぼ）を持っていました。天秤棒の端にそれぞれの壺をさげ、首の後ろで天秤棒を左右にかけて、彼は水を運びます。その壺の一つにはひびがはいっています。もう一つの完璧な壺が、小川からご主人様の家まで一滴の水もこぼさないのに、ひび割れ壺はお手伝いさんが水をいっぱい入れてくれても、ご主人様の家に着く頃には半分になっているのです。

完璧な壺は、いつも自分を誇りに思っていました。なぜなら、彼が作られた本来の目的をいつも達成できたから。

ひび割れ壺は、いつも自分を恥じていました。なぜなら、彼が作られた本来の目的を、彼は半分しか達成することができなかったから。

2年が過ぎ、すっかり惨（みじ）めになっていたひび割れ壺は、ある日、川のほとりでお手伝いさんに話しかけました。

「私は自分が恥ずかしい。そして、あなたにすまないと思っている」

「なぜそんな風に思うの？」お手伝いさんは尋ねました。

「この2年間、私はこのひびのせいで、あなたのご主人様の家まで水を半分しか運べなかった。水が漏れてしまうから、あなたがどんなに努力しても、その努力が報われることはない。私はそれがつらいんだ」

それを聞いてお手伝いさんはこう言いました。

「これからご主人様の家に帰る途中、道ばたに咲いているきれいな花を見てごらん」

帰り道、丘を登っていくとき、ひび割れ壺はお日様に照らされ美しく咲き誇る道ばたの花に気づきました。花は本当に美しく、壺はちょっと元気になった気がしましたが、また水を半分漏らしてしまった自分を恥じて、お手伝いさんに謝りました。

すると彼は言ったのです。

「花が君の側にしか咲いていないのに気づいたかい？僕は君からこぼれ落ちる水に気づいて、君が通る側に花の種をまいたんだ。そして君は毎日、僕たちが小川から帰る途中、水をまいてくれた。この2年間、僕はご主人様の食卓に花を欠かしたことがない。君があるままの君じゃなかったら、この美しい花で家を飾ることはできなかつたんだよ」

私たち大人は、子どものひびをつい責めてしまいがちですが、視点を変えてとらえることでプラスにできることもきっとあるはずです。自分のひびを恥じている子どもに対して、水くみ人足（お手伝いさん）のように、「こんなに良い面もあるよ」と言つてあげられたら、どんなに素敵なことでしょう。

中学校という小さな社会の中で、規律を守らせたり、勉強を頑張らせたりは当然していますが、子どものひびのために種をまくことも心に留めながら関わっていければと思っています。

早いもので、中学校卒業まであと1年半ほどです。チームイエローの子どもたちはこれからどんな花を咲かせてくれるでしょうか。

